

HP Print for Chrome拡張機能

Chromebookからスマートに印刷する方法



次のことができるとしたらどうでしょう…

- ・ オンプレミス ネットワークでChromebook™やChrome OS™デバイスからHPプリンターに印刷できる
- ・ ユーザーが印刷ジョブをPrint Anywhere¹またはHP Roam for Businessに送信できる²
- ・ プリンターを一度に1台ずつ追加するのではなく、プリンターのリストを特定のユーザー グループにプッシュできる
- ・ 簡単なオンとオフのスイッチを使用して、ユーザー グループに対する印刷ポリシーを管理できる

—— HP Print for Chrome拡張機能を使用すれば、これらのことを実現できます。 ——

課題

会社の印刷コストは上昇しています。黒のみの両面印刷でも十分なはずの大量の印刷ジョブが、フルカラーの片面印刷で実行されています。Chrome OS用の現在の管理ツールでは、モノクロ印刷や両面印刷を適用できません。

またユーザー グループによっては、片面印刷のカラー文書を必要とする場合もあります。一部のユーザー グループでは経済的な印刷設定にし、他のユーザー グループでは自由に印刷できることが重要です。

企業は、従業員がどこにいても生産性を維持し、文書の機密性を保護し、印刷の無駄を省きコストを削減できるように、クラウドベースの印刷サービスをサポートする必要があります。ユーザーは、安全性、柔軟性が高く、設定が簡単な印刷ソリューションを求めているのです。

ソリューション

新しいリリースのHP Print for Chrome拡張機能では、Google管理コンソール³を拡張して、Windows®やMacオペレーティング システムで利用してきたような機能で印刷ポリシーの管理、構成ができるようになっています。

拡張機能の新しいグラフィカル ツールを使用すると、ユーザー グループの権限を、フルカラー印刷とモノクロ印刷、片面印刷と両面印刷の間で簡単に切り替えられます。

またITマネージャーは、IPアドレスを使用したプリンターの追加、ユーザー グループによるプリンター検出の制限、手動によるプリンターの追加、グローバル ポリシーに優先する個別のプリンター ポリシーの設定を行うこともできます。

ユーザーは、印刷ジョブをクラウドの印刷キュー（Print AnywhereまたはHP Roam for Business）へ送信することを選択できます。HP Print for Chrome拡張機能を使用すれば、印刷管理が以前にも増して簡単になります。

主な利点

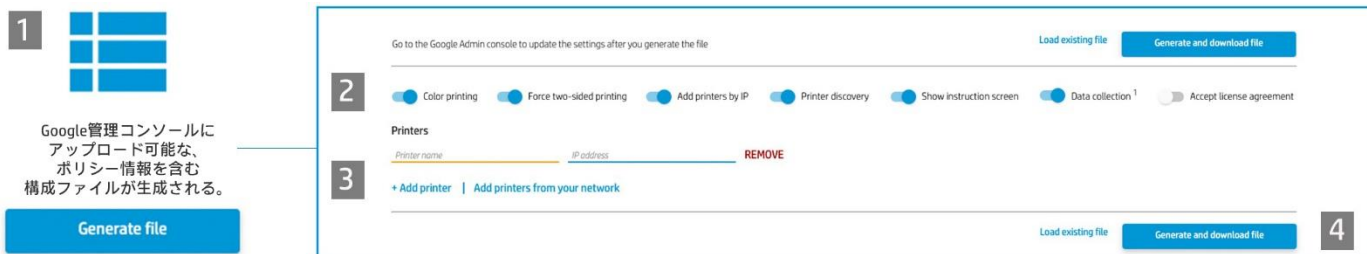
管理者の場合：

- ・ **多量の印刷を簡単に展開**：教室や大企業の組織のような管理された環境向けです。
- ・ **構成ファイルを簡単に生成**：ユーザー グループごとに印刷の用途をコントロールできます。
- ・ **グラフィカルな管理ツール**：印刷ポリシーのオンとオフを簡単に切り替えられます。
- ・ **個別のプリンターまたはすべてのプリンターの設定**：それら両方の設定を同時に管理できます。

エンドユーザーの場合：

- ・ **プライバシーとセキュリティの強化**：印刷ジョブをオンプレミスのネットワーク経由で、またはPrint AnywhereやHP Roam for Businessに送信することで実現します。Print AnywhereまたはHP Roam for Businessに送信された文書は、ユーザーが各自のモバイル デバイスから認証し、印刷を選択してから安全に印刷されます。

HP Print for Chromeを使用した構成ファイルの作成



1 拡張機能で[For admins]（◆管理者用◆）ボタンをクリックし、[Generate file]（◆ファイルの生成◆）をクリックする

2 ポリシーを有効または無効にする

3 プリンターを追加する

4 ファイルを保存し、アップロードして、Google管理コンソールからユーザーまたはユーザーグループに適用する

教育環境



次のことに拡張機能を使用します。

- 学生の印刷はモノクロに制限するが、教師はカラー印刷を使用できるようにする
- 学生には両面印刷を適用し、教師には適用しない
- 学生に表示されるプリンターの数は制限するが、教師にはキャンパス全体の広範なプリンターの一覧から選択できるようにする
- 個別のプリンターポリシーを設定する

企業環境



次のことに拡張機能を使用します。

- IPアドレスでプリンターを追加する
- ユーザーグループごと、または個別のプリンターごとにカラー印刷ポリシーと両面印刷ポリシーを適用する
- ChromebookやChrome OSデバイス向けのWindowsライクな印刷管理機能を利用する
- ダイレクトIP接続を利用してトラブルシューティングをシンプルにする

新しいグラフィカルツールと広範な管理制御

HP Print for Chrome拡張機能を使用すると、管理者はシンプルなツールで、ユーザーグループや個別のプリンターの印刷ポリシーを管理できます。プリンターの用途をコントロールすることで、インクやトナー、用紙のコストを削減できます。

効果的な印刷ポリシーを設定すると、エンドユーザーには適切なプリンターが自動的に示され、用途の種類に合った適切な設定を使用して印刷できます。煩わしい印刷ミスも多くを回避できるため、時間を節約し、印刷コストを削減できます。

クラウド印刷への対応

ユーザーは、HP Print for Chrome拡張機能を使用して、印刷ジョブをPrint Anywhere（独自のプリンターにリモートで印刷）、またはHP Roam to Business（HP Roam対応のオフィスプリンターでリリース）に送信できます。

HP Print for Chromeを選ぶ理由

ご使用のChromebook、Chromeデバイス、またはChrome OS上のChromeブラウザからHPプリンターに簡単に接続して印刷できます。印刷はオンプレミスネットワーク経由で、またオプションでPrint AnywhereまたはHP Roam for Business経由で実行されます。

このHP独自の拡張機能では、すべてのChrome OSデバイスとHPプリンター向けにWindowsライクな印刷制御を実現します。Google管理コンソール内でこの新しい拡張機能を使用することで、企業は管理に費やす時間を節約し、印刷コストを削減できます。

HP Print for Chrome拡張機能の入手方法

個人のホームユーザーとSMBユーザーは、この拡張機能をChrome Webストアからダウンロードしてインストールできます。管理対象アカウントのユーザーの場合は、IT管理者がGoogle管理コンソールの拡張機能強制インストール機能を使用して、企業の実ユーザーに拡張機能をプッシュできます。

詳細をご覧ください。

[HP Roam for Business](#)

[HP JetAdvantageソリューション](#)

¹ HPアカウントを保持していること、HP+メンバーであることが必要です。

² HP Roam for Businessはサブスクリプションベースのサービスです。

³ Google管理コンソールの設定で[Native Chrome OS printing]（◆Chrome OSのネイティブ印刷◆）を無効に設定する必要があります。

サインインして最新情報をご覧ください

<http://www.hp.com/go/getupdated/>



同僚と共有する

© Copyright 2018, 2020 HP Development Company, L.P.本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP製品およびサービスに対する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対してHPは責任を負いかねますのでご了承ください。

ChromebookおよびChrome OSは、Google, Inc.の商標です。Windowsは、米国Microsoft Corporationおよびその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

